予習シート　4月2週　私は小さい頃（感）

5年生は、2-3週が感想文になります。
このお話を通じて、作者が私たちに教えてくれたのは……？

十　君も調べてみて!!
↓
☆星野富弘
中学校の体育の先生でしたが、実技中の事故で首から下が動かなくなりました。絶望しかけたこともあったけれど、リハビリによちこみ、口に絵筆をくわえ、美しい絵や書を数多く製作しています。
（画像検索でたくさんの作品が見られます。）

常体
～だ　である
で書こう！

構成
〈要約〉
三文ぬきがきの方法でもよいので要約をしてみよう。（自分で言葉を変えてもよい）

題材
〈体験実例〉
ピンチの時、失敗した時、困った時、絶体絶命の危機!!素直に受け入れて気持ちを切り替えたら？

表現
〈たとえ、ダジャレ〉
まるで～みたい
ダジャレ（ダジャレ集も見てみよう!）

主題
〈わかったこと〉
この長文に触れて、考えたことにより わかったことを書こう。

第1段落
ポイントはこのあたり……。
・私は小さいと頁、家の近くを流れる…
・怪我をして全く動けないままに…
・歩けない足と動かない手と向き合う

第2段落　自分の実例
・小さい頃、デパートで迷子になり、母をさがし回ったが、みつからないので、もとの場所で待つことにした。数分後、母がさがしに来てくれた。

第3段落　取材
・父は子どもの頃、野球がなかなかうまくならず、やめようかと思っていたら、監督やチームメイトから、「ドンマイ」とはげまされ、気持ちを切り替えた。

第4段落
・私はピンチの時は、じたばたせずに、その状況を受け入れることが大切だとわかった。

ママ　歩き回り続けたらどうなっていたか…　Don't mind＝気にするな

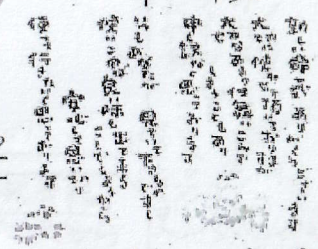
君の要約
・私は小さいころ、…
・そのとき…
・歩けない足と…

君の実例
小さいときは、すぐピンチだけど、なんとかなるときのほうがいいと思うようになる。

取材した実例
母はそっこの中には…

わかったこと
どんなピンチでも必ずなんとかできるということがわかった。

〈星野さんの作品〉



三解説し
ピンチ!!
→元にもどりたい。
→どうしたらよいか。
→今の状況を受け入れたほうがいい。
→気持ちの切り替え
→解決する!!

たとえ・ダジャレ
まるでびょうきはおこられているときのようにつらいと思いました。

会話や詳しい説明

おすすめ本
「花の詩画集　鈴の鳴る道」
偕成社・星野富弘
他にもたくさんあります。

▶迷い子になって「オーマイゴー!」（まご）　Oh, my God.

▶まるで霧が晴れるように（状態がよくなった）